

【 政 治 】

● 内政

- 1 ザンビア労働組合会議（ZCTU）、大統領・現政権の政策を賞賛
- 2 野党愛国戦線（PF）ルビンダ副代表、逮捕される
- 3 大統領、メディア会見を実施し、政権担当して１年半の成果を強調
- 4 脱税および課税回避により年間６億３５００万ドルの損失が継続して発生
- 5 大統領、地方分権の推進を強調

● 外交・対外関係

- 1 アメリカ政府、HIV 支援に７億６０００万ドルの支援を表明
- 2 大統領、英国チャールズ国王の戴冠式に出席
- 3 大統領、韓国首相と会談
- 4 オープンソーエティ財団、ザンビア政府の汚職対策に１００万ドルの支援表明
- 5 中国共産党幹部、ザンビア訪問し与党国家開発統一党（UPND）との連携強化を表明
- 6 大統領、スコットランド首相と会談
- 7 大統領、仏マクロン大統領と会談

【 経 済 】

- 1 軽油価格、微減
- 2 企業登録、昨年比大幅増加
- 3 GDP 成長率、４．２％の見通し
- 4 宝石用原石の売り上げ大幅増加
- 5 伝統的指導者、外資の土地取得に警鐘
- 6 政策金利、９．５％に上昇
- 7 COMESA 域内の貿易量、大幅に増加
- 8 米国大統領、大西洋からザンビアに繋がるロビト回廊開発着手を表明
- 9 ザンビア・トルコの二国間貿易、倍増
- 10 韓国鉱山企業、ザンビア政府と MOU 締結
- 11 インフレ率、９．９％へ減少

政治

● 内政

1 ザンビア労働組合会議、大統領・現政権の政策を賞賛

ザンビア労働組合会議（ZCTU）は、労働者の日にあわせ、大統領およびUPND政権下に於いて、労働者の権利向上が図られているとし、政策を称賛した。（5月2日付 Daily Mail）

2 野党愛国戦線（PF）ルビンダ副代表、逮捕される

5月15日、野党愛国戦線のルビンダ副代表は、過去の国会の委員会招致に適切に従わなかった容疑で逮捕された。（当館注：なお、翌日には釈放された。）（5月16日付 Daily Mail）

3 大統領、メディア会見を実施し、政権担当して1年半の成果を強調

5月18日、ヒチレマ大統領は2023年初となるメディア会見を実施し、政権交代以降の取組と成果を強調した。法と法秩序の回復、債務再編、海外資本の招致について触れるとともに、国民負担軽減のための各種社会給付事業の拡充について触れ、国民へ協力を呼び掛けた。（5月19日付 Times of Zambia）

4 脱税および課税回避により年間6億3500万ドルの損失が継続して発生

タックス・ジャスティス・ネットワークの調べでは、ザンビアに於いて脱税及び課税回避により毎年6億3500万ドル以上の損失が発生しているとした。これを踏まえ、市民団体などはより包括的な租税プラットフォームや租税問題に関する作業部会の設立を強く求めている。（5月21日付 Daily Mail）

5 大統領、地方分権の更なる推進を表明

5月30日、ヒチレマ大統領は国家地方分権政

策を発表し、ザンビア地方分権支援プログラムの開始とともに、地方当局の説明責任と透明性を促進するという政府のコミットメントを表明した。それと同時に大統領は、国民に対し勤勉な労働を実施するよう強く呼びかけた。（5月31日付 News Diggers）

● 外交・対外関係

1 アメリカ政府、HIV 支援に7億6000万ドルの支援を表明

アメリカ政府は、ザンビア政府のHIV対策への追加支援として約7億6000万ドルの支出を決定した。過去からの支援総額は67億ドルを突破し、HIV対策支援によって、2010年以降新規罹患患者数は半分に以下に低減している。（5月3日付 Daily Mail）

2 大統領、英国チャールズ国王の戴冠式に出席

5月4日、ヒチレマ大統領は英国チャールズ国王の戴冠式への出席のためイギリスへ出発した。戴冠式の式典中以外は、各国ハイクラスとの会談や、式典終了後のフランス訪問など、各種外交イベントを併せて計画している。（5月5日付 Daily Mail）

3 大統領、韓国首相と会談

5月6日、訪英中のヒチレマ大統領は、ハン・ドクス韓国首相との会談を実施した。会談内で、ヒチレマ大統領は韓国からの更なる投資を呼びかけた。韓国側からは支援の拡充の提案とともに、2030年万博の開催に向けての韓国支持の要請が表された。（5月8日付 News Diggers）

4 オープンソサエティ財団、ザンビア政府の汚職対策に100万ドルの支援表明

5月8日、訪英中のヒチレマ大統領はオープンソサエティ財団サリル・シェティ副代表と会談し、ザンビアにおける汚職対策のための100万ドル

の支援を確認した。会談の中で、シェティ副代表はザンビアを民主主義のオアシスと評し、ヒチレマ大統領が就任以降取り組む死刑廃止、大統領に対する名誉毀損罪の撤廃などの取組を賞賛した。

(5月9日付 Daily Mail)

5 中国共産党幹部、ザンビア訪問し与党国家開発統一党(UPND)との連携強化を表明

5月9日、中国共産党ワン国際部アフリカ担当局長を筆頭とする代表团とムタレ・ナルマンゴ副大統領が会談を実施した。中国共産党側は、今回の訪問は新型コロナウイルス感染症の流行以降、初のサブサハラ・アフリカ訪問となり、ザンビア政権与党であるUPNDとの関係強化を目的とするものとして、より深い互惠協力を要請した。ザンビア側からは民間セクターでの更なる連携・投資、また債務再編における中国の支援が要請された。

(5月10日付 News Diggers)

6 大統領、スコットランド首相と会談

5月9日、訪英中のヒチレマ大統領は、ユーサフ・スコットランド首相との会談を実施した。会談内では、最先端研究施設への100万ポンドの経済支援がスコットランド側から表明されるとともに、教育・平等・再生可能エネルギー分野などでの更なる協力が議論された。(5月8日付 News Diggers)

7 大統領、仏マクロン大統領と会談

5月10日、訪仏中のヒチレマ大統領は、マクロン大統領との会談を実施した。会談内では、債務再編についての議論が主となり、遅々として進まない再編プロセスの加速が強く要請された。(5月11日付 Daily Mail)

経済

1 軽油価格、微減

エネルギー規制委員会(ERB)は、ガソリン価格を27.59Kに据え置く一方、軽油価格を1リットルあたり1.64K減の24.64Kとし、6.24%の値下げを発表した。(5月1日付 Daily Mail)

2 企業登録、昨年比大幅増加

特許・企業登録局(PACRA)は、第1四半期に昨年同時期の40.2%増となる11,333社の企業登録があったと発表した。登録企業数は、農業、林業及び漁業が増加したものの、依然として小売、貿易及び建設業が多数を占める。(5月1日付 Daily Mail)

3 GDP成長率、4.2%の見通し

財務次官は、年末時点でのGDP成長率は4.2%になる見通しを示した。政府は、経済成長に伴う雇用創出、貧困削減及び国民の生活向上を公約として掲げている。(5月3日付 Daily Mail)

4 宝石用原石の生産量大幅増加

宝石用原石の生産が73.88%増加し、22,380kgを記録した。Pridegems Mining Limited社の新たな参入による生産量増大が大きな増加要因。また、各鉱物の売上げの中でコバルトは昨年に比べ4.73%増加、石炭は24.14%増加、銅は4.2%減少した。(5月9日付 Daily Mail)

5 伝統的指導者、外資の土地取得に警鐘

伝統的指導者会議のチョーゴ副会長は、外国人投資家が投機的目的で広大な伝統的土地を取得し、村人や動物を強制退去させていることに警鐘を鳴らした。ザンビアは鉱物が大量に埋蔵しているとされ、土地購入者は鉱物採掘が目的と見られている。(5月17日付 Times of Zambia)

6 政策金利、9.5%に上昇

インフレ率抑制のために、ザンビア中央銀行は政策金利を9.25%から9.5%に引き上げた。現在のインフレ率は10.2%であり、同行総裁は、債務再編交渉の遅れ、世界金融の状況、メイズ（トウモロコシ）需要高による穀物価格の高騰及び、長引くロシア・ウクライナ戦争による食料・エネルギー価格への影響がインフレ率上昇を引き起こしているとした。（5月18日付 Daily Mail）

7 COMESA（東南部アフリカ市場共同体）域内の貿易量、大幅に増加

COMESA域内からの輸出は、2020年から56%増加し、2021年は1,560億米ドル、輸入は26%上昇し、2,270億米ドルを記録した。COMESA域内輸出は2021年、130億米ドルを記録し前年比28%増となった。（5月18日付 Daily Mail）

8 米国大統領、大西洋からザンビアに繋がるロビト回廊開発着手を表明

米国のバイデン大統領は、G7首脳会議期間中のグローバル・インフラ投資パートナーシップ会議の場で、ロビト回廊開発に着手していることを発表した。右回廊は、大西洋に面するアンゴラを始点とし、コンゴ（民）とザンビアをつなぐ鉄道を含むインフラとなる。同回廊は、ザンビアを経由し最終的にはインド洋につながり、実現すればアフリカ大陸初の東西横断の回廊が整備されることとなる。（5月22日付 Times of Zambia）

9 ザンビア・トルコ間の二国間貿易、倍増

去年のザンビア・トルコ間の二国間貿易は2021年と比べて約2倍の5,200万米ドルを記録した。3月にはトルコ航空によるルサカ・イスタンブール区間の運行が再開しており、イスタンブールから全世界へ接続される。（5月24日付 Times of Zambia）

10 韓国鉱山企業、ザンビア政府とMOU締結

韓国のKOMIR(Korea Mine Rehabilitation and Mineral Resources Corporation)は、鉱業セクターにおける持続可能開発のためのMOUをザンビア政府と締結した。（5月25日付 Times of Zambia）

11 インフレ率、9.9%へ減少

インフレ率は、4月の10.2%から9.9%の一桁台に減少した。右は、食料品以外（家庭改修資材、国内航空賃など）の商品価格の減少に起因する。なお、食料品のインフレ率は11.6%と高止まりしている。（5月25日付 Daily Mail）

（了）